

■ 登録・接続

BLUETOOTH [®] 対応機器を利用する 前に	84
BLUETOOTH対応機器を本機に 登録する	85
BLUETOOTH対応機器を本機に 機器登録する(初回のみ) 地図画面のハンズフリー状態表示 BLUETOOTH対応機器の登録 データを削除する	85 86 86
BLUETOOTH対応機器を手動で	
本機と接続する	87
インスクリー 用弦中电品を手動で 接続する	87
スマートフォン連携用のスマート フォンを手動で接続する スマートフォン連携で使用する	87
アプリを選択する	88
BLUETUUTH AUdlo機器を手動ご 接続する	88
■ ハンズフリー	
ハンズフリーで通話する 電話がかかってきたら 通話中の操作	89 89 89 90
	~ 1
スマートフォン連携 Drive P@ssとは(F1XVD) スマートフォンと木機をケーブルで	9 1
接続する(FIXVD) Drive P@ssを利用する(FIXVD) NaviCon [®] とは CarAV remoteとは	92 93 94 94
Android Auto™を利用する	
F1XVD Android Autoとは	95 95
Android Auto連携機能を設定 する	95

Android Autoを起動する96

■ 音声認識

音声認識で目的地を検索する

(F1XVD)	97
いろいろな音声認識(例)	98
検索結果画面の操作のしかた	99

BLUETOOTH®対応機器を利用する前に

BLUETOOTH通信を利用して、BLUETOOTH Audio (P.67)、ハンズフリー通話 (P.89)、 Drive P@ss*1(P.91)、NaviCon[®] (P.94)、CarAV remote (P.94)、Android Auto*1(P.95)、音声認識*1(P.97)の機能を利用できます。 *1 F1XVD のみ



- ●BLUETOOTH Audio機器を2台まで登録でき、1台に接続できます。
- ●スマートフォン連携機器は、登録されたハンズフリー用携帯電話のうち1台接続できます。
- ●すでに最大数登録しているときは、不要な登録機器を削除してください。(P.86)
- 適合機種については、Webサイト(https://panasonic.jp/navi/)をご覧ください。
- ●操作方法は対応機器によって異なります。 詳しくは、BLUETOOTH対応機器の説明書をご覧ください。
- *1 **F1XVD**のみ

*2 アプリは、予告なく機能が変更されたり、サービスが終了となることがあります。

本機で利用できるプロファイルについて

	サービス	プロファイル	
ハンズフリー	ハンズフリー通話	Hands-Free Profile (HFP)	
	電話帳転送	Object Push Profile (OPP) Phone Book Access Profile (PBAP)	
BLUETOOTH Audio		Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)	
[Drive P@ss] *1*2			
[NaviCon [®]] * ²		Serial Port Profile (SPP)	
[CarAV remote] * 2			
[Android Auto] *1*2		Hands-Free Profile (HFP) Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)	
音声認識*1*2		Serial Port Profile (SPP) Hands-Free Profile (HFP)	

* 1 (F1XVD)のみ

84 *2 アプリは、予告なく機能が変更されたり、サービスが終了となることがあります。



BLUETOOTH対応機器を本機に登録する

地図画面のハンズフリー状態表示

ハンズフリー接続中の携帯電話(電話1/電話2)の状態が地図画面に表示されます。



ー度削除するともとに戻せません。(再度登録が必要になります。) 削除は十分確認のうえ行ってください。



BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する



- 話1」または「電話2」を選ぶ
- 接続が解除されます。

*] (F1XVD)のみ

◀ 戻る

े

Lital

BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する



接続が解除されます。

安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご使用ください。

お知らせ

- ●通話が聞き取りやすいように、車の窓を閉めてください。
- ●マイクに向かって大きな声ではっきりと話してください。
- ●携帯電話を待受画面にしないとハンズフリー通話ができない場合があります。
- ●携帯電話によっては、本書の説明どおりに動作しない場合があります。
- ●携帯電話によっては、本機とBLUETOOTH接続中に、携帯電話を操作して電話をかけても(電話に出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

電話がかかってきたら

自動的に着信画面に切り換わります。

0 0 ハンズフリー>着信中 ****** Til 電話に出る 通話時間 00時間00分00秒 保留 + 8 音量 送話音量 + 4 電話を切る 携帯電話 **** MAP 🔫 10:00 🕬 À 8

- 電話に出る
- 2 応答保留
- 3 着信音量の調整
- 電話を切る

着信音量の調整

- 着信音量を調整します。
- +: 音量が大きくなる
- : 音量が小さくなる
- ●調整範囲:1~15[お買い上げ時の設定: 8]

電話に出る

電話に出る を選ぶ

●通話を開始します。

応答保留

応答を保留します。(電話機側が対応して いる場合のみ)

保留 を選ぶ ● 通話 を選ぶと通話を開始します。

電話に応答せずに切る
 電話を切るを選ぶ
 ●着信が切れます。

お知らせ

通話中の操作

●携帯電話の機種によっては、着信中 に電話を切るを選んでも電話に出る場 合があります。



- ミュート
- ∂ 通話の切り換え
- 3 受話音量の調整
- ④ 送話音量の調整
- 電話を切る
- 6 トーン信号を送る

ハンズフリーで通話する



2 数字を選ぶ

電話を切る



スマートフォン連携

スマートフォンのアプリを利用して、本機を操作することができます。

Drive P@ssとは FIXVD

当社が提供するスマートフォン向けアプリです。

スマートフォンと本機を接続して、スマートフォン専用のアプリ「Drive P@ss」を起動 すると、本機を操作してスマートフォンに収録された音楽を再生したり、本機の画面でイ ンターネットのニュースを見ることができます。

● Drive P@ssのダウンロードや対応スマートフォンなどについては、下記サイトをご 覧ください。

https://panasonic.jp/navi/

走行中は、安全のためDrive P@ssの操作が一部制限されます。 安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご使用ください。

準備

- ●スマートフォンにアプリ「Drive P@ss」をインストールしてください。
- ●スマートフォンを本機に機器登録してください。(P.85)
- ●スマートフォンと本機をスマホ連携接続して(P.87)、スマホ連携アプリ選択で Drive P@ss/CarAV remote を選んでください。(P.88)
- ●スマートフォンと本機をケーブルで接続してください。(P.92)

お知らせ

- ●スマートフォンによっては、Drive P@ssを利用できません。
- ●スマートフォンの機種やHDMI接続に使用する機器(アダプターなど)によっては、ス マートフォンの充電ができない場合があります。
- ●使用する機器やケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。
- ●延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。
- ●スマートフォンの動作やバージョンアップされるスマートフォン、ソフトへの対応は、 保証いたしかねます。
- ●本機と接続してスマートフォンを使用中に、スマートフォンのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- ●iPhoneは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリア ルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律 上禁止されています。
- ●iPhoneでDrive P@ssを利用しながらiPodを再生することはできません。 Drive P@ss利用中は、Drive P@ss用のアプリ「Music Player for Drive P@ss」 を使ってiPhone内の音楽を再生するか、配線を変えてiPodを再生してください。 (P.80)
- ●iPhoneは、Lightningコネクターを持つもののみ接続できます。

スマートフォンと本機をケーブルで接続するGIXVD

●必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)を使用してください。 ●下記以外の方法では接続できません。



●接続するスマートフォンに適合したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用く

0 Í Apple Lightning-Digital AV HDMI接続用中継 別売 ケーブル (CA-LND200D) 製 アダプタ

お願い

- ●スマートフォンは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- ●スマートフォンのヘッドホンなどは、接続しないでください。 正しく動作しない場合があります。
- ●Drive P@ss利用中に、スマートフォンの取り付け・取り外しをしないでください。 **雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。**
- ●コネクターは確実に差し込んでください。
- ●スマートフォンの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでくださ L)
- ●スマートフォンおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨 げないように固定してください。
- ●スマートフォンを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ●ACCをOFFにしたあとは、必ずスマートフォンを取り外してください。
- ●スマートフォンが正しく動作しないときは、本機からスマートフォンを取り外して電 源を入れなおし、再度接続してください。
- ●スマートフォンに楽曲を追加する操作を行う場合は、スマートフォンを本機から取り 外してください。
- ●スマートフォンの説明書もよくお読みください。

Drive P@ssを利用する(IIXVD)

1(スマートフォン側) スマートフォンでDrive P@ssを起動する

2 (本機側)

MENU を押し、Drive P@ss を選ぶ

- Drive P@ssに切り換わります。
- ●接続するスマートフォンによっては Drive P@ss を選んでから画面が切り換わる まで、しばらく時間がかかる場合があります。
- ●スマートフォンがロック状態のときは、Drive P@ssには切り換わりません。ス マートフォンのロックを解除して、再度 Drive P@ss を選んでください。 (ただし、Androidスマートフォンの場合、Drive P@ssの常時通信設定がONに設 定されていると、スマートフォンがロック状態でもDrive P@ssを起動できます。)
- 3 アプリ選択画面から起動したいアプリを選ぶ



●アプリの操作については、各アプリの操作説明をご覧ください。

お願い

●Drive P@ss利用時は、スマートフォンを操作しないでください。正しく表示されなく なることがあります。

お知らせ

- ●Drive P@ssに切り換えたときに、アプリ選択画面ではなく最後に起動したアプリの 画面が表示される場合があります。そのときは、■ を選ぶとアプリ選択画面に切り 換わります。
- ●ステアリングスイッチや、本体ボタンによる操作は、利用できない場合があります。
- ●本機で操作できるのは、表示されているアプリだけです。 (例:Music Playerで音楽を再生したままニュースアプリを起動させると、音楽は聞 けますが曲の頭出しや早戻しはできません。)
- ●画面の表示サイズは変更できません。
- Drive P@ssは、後席用モニターに出力できません。
- ●スマホ連携していない状態で、ビデオカメラなどの機器をHDMIで接続している場合 は、Drive P@ssに切り換えるとHDMIの映像が表示されます。

NaviCon®とは

株式会社デンソーが提供するスマートフォン向けアプリです。 NaviCon®は多彩な連携アプリで探した行先を、ワンタッチで本機に転送し目的地に設 定できるおでかけサポートアプリです。無料でご利用いただけます。

●入手方法や対応スマートフォンなど、詳細は下記サイトをご覧ください。 http://navicon.com/

準備

- ●スマートフォンにNaviCon®アプリをインストールしてください。
- ●スマートフォンを本機に機器登録してください。(P.85)
- ●スマートフォンと本機をスマホ連携接続してください。(P.87)
- ●スマホ連携アプリ選択でNaviConを選んでください。(P.88)

お知らせ

●iPodまたはiPhoneと本機をケーブルで接続すると、ケーブルでの接続が優先されるため、iPhoneでNaviCon®を利用することはできません。iPhoneでNaviCon®を利用する場合は、iPodまたはiPhoneを本機にケーブルで接続しないでください。

CarAV remoteとは

当社が提供するスマートフォン向けアプリです。 BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーション「CarAV remote」(無料)で本機のオーディオを操作できます。

● CarAV remoteのダウンロードなどについては、下記サイトをご覧ください。 https://panasonic.jp/navi/

準備

- ●スマートフォンにアプリ「CarAV remote」をインストールしてください。
- ●スマートフォンを本機に機器登録してください。(P.85)
- ●スマートフォンと本機をスマホ連携接続してください。(P.87)
- ●スマホ連携アプリ選択で Drive P@ss/CarAV remote *1/ CarAV remote *2を選ん でください。(P.88)

お知らせ

- ●CarAV remoteを利用する場合は、スマートフォンと本機をケーブルで接続する必要 はありません。
- ●iPodまたはiPhoneをケーブル接続すると、そちらでの接続が優先されるため、 iPhoneでCarAV remoteを利用する場合は、iPodまたはiPhoneを取り外してくだ さい。
- * 1 **F1XVD**のみ
- *2 (F1DVDのみ

Android Autoとは

Android Autoは使い慣れたアプリやサービスをカーナビの画面で利用できるシステムです。必要な情報を運転中でも安全かつ簡単に入手できるよう設計されています。 ナビ、音楽、電話、SMSのアプリに簡単にアクセスできます。タッチパネルのほか、音声 認識での簡単な操作もできるので、運転に集中したままご利用いただけます。

● Android Autoについては、下記サイトやAndroidスマートフォン側の説明書などを ご覧ください。

https://www.android.com/auto/

本機でAndroid Autoが使用できるスマートフォン

- OS: Android 5.0 以降(最新のOSバージョンを使用してください。)
- Android Autoアプリのインストールが必要です。
- ●スマートフォンによっては使用できない場合があります。

準備

- ●スマートフォンを本機に機器登録してください。(P.85)
- ●スマートフォンと本機をスマホ連携接続してください。(P.87)
- ●スマートフォンと本機をケーブルで接続してください。(P.95)
- ●本機のAndroid Autoの利用を、「する」に設定してください。

Android Auto連携機能を設定する

Android Autoを利用する前に、必ず下記設定を行ってください。



Androidスマートフォンでスマホ連 携を利用するときは

- Android Auto連携機能設定画面 からAndroid Autoの利用しない を選ぶ
- スマホ連携を利用できます。
 (Android Autoは利用できなくなります。)

お知らせ

 ● Androidスマートフォンを接続中に設 定を変更した場合、すぐには設定が有効 になりません。Androidスマートフォン を取り外し、次に接続したときに有効に なります。

本機とAndroid™スマートフォンを接続する

準備

- ●本機のAndroid Autoの利用を、「する」に設定してください。(P.95)
- ●Androidスマートフォンの「位置情報」の設定をONにしてください。

Android Auto[™]を利用する FIXVD



* 1 必ず、Androidスマートフォンに付属もしくはAndroidスマートフォン推奨の、データ通信できるUSBケーブルを使用してください。データ通信できないUSBケーブル(充電専用品など)では、Android Autoを利用できません。

Android Auto 接続中は

- ●Androidスマートフォンと本機を接続すると登録機器一覧に登録され、 BLUETOOTH接続されます。他のBLUETOOTH対応機器の接続は切断されます。
 - ハンズフリーの登録機器一覧で、「電話1」「電話2」の両方に携帯電話が設定されている場合は、「電話2」の設定を解除し、Androidスマートフォンが「電話2」として接続されます。
 - ハンズフリー用携帯電話がすでに4件登録されている場合は、登録機器一覧から登録データを削除してください。(P.86)
- ●以下の機能は利用できません。
 SDメモリーカード再生、USBメモリー再生、BLUETOOTH Audio、ハンズフリー*²、BLUETOOTH機器登録、Drive P@ss、NaviCon[®]、音声認識(Drive P@ss)上記の機能を利用するには、次のいずれかを行ってください。
 - AndroidスマートフォンをUSBケーブルから取り外す
 - Android Auto連携機能設定の「Android Autoの利用」を「しない」に変更する (P.95)
- Android Auto用スマートフォン接続時は、オーディオチューンの下記の設定が無効 になります。
 - 音の匠/DSP/ビット・周波数拡張/車速連動VOL補正/ノイズ連動VOL補正
- *2 電話を着信した場合は、Android Autoでハンズフリー通話ができます。

お知らせ

- ●走行中はAndroid Autoの動作が制限される場合があります。
- ●Androidスマートフォンの電波状態が悪い場合、Android Autoの動作が制限される ことがあります。
- Android Autoアプリの制約により、音楽再生などの操作に制限がかかる場合があります。
- ●Androidスマートフォンの機種や状態によっては、Android Autoの動作が制限され ることがあります。
- Android AutoはGoogle Inc.が提供するアプリケーションであり、各機能は予告なく 変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。
- Android Autoの利用を「する」に設定していても、カメラ割込みを「ON」に設定して いる場合は、車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れると、リアビューカメラの映像 が表示されます。(P.107)

Android Autoを起動する

MENU を押し、Android Auto を選ぶ

音声認識で目的地を検索するFIXVD

音声で入力された施設などをクラウド上のデータベースから検索し、「行き先を設定できる」機能です。

準備

- ●スマートフォンにアプリ「Drive P@ss」をインストールしてください。
- ●スマートフォンを本機に機器登録してください。(P.85)
- ●スマートフォンと本機をスマホ連携接続してください。(P.87)
- ●スマホ連携アプリ選択で Drive P@ss/CarAV remote を選んでください。(P.88)
- ●音声認識を利用する場合は、スマートフォンと本機をケーブルで接続する必要はあり ません。
- ●スマートフォンがロック状態のときは、音声認識を起動できません。スマートフォンの ロックを解除してください。(ただし、Androidスマートフォンの場合、Drive P@ssア プリの常時通信設定がONに設定されていると、スマートフォンがロック状態でも音 声認識を起動できます。)
- ●iPodまたはiPhoneを(P.80)の図のとおり接続すると、そちらでの接続が優先されるため、iPhoneで音声認識を利用する場合は、iPodまたはiPhoneを取り外してください。



^{*1 [□□}石油××SS」と名称で選択することもできます。

*2「電話をかける」と発声すると、選択した施設に電話をかけることができます。

音声認識で目的地を検索する「TIXVD

お知らせ

Q

●運転者以外が音声認識をする場合は、スマートフォンのマイクに向かって発声できます。
 その場合は、本機をDrive P@ssに切り換えず、Drive P@ssアプリの●をタッチして、
 音声認識を利用してください。
 詳しくはDrive P@ssアプリの説明書をご覧ください。

いろいろな音声認識(例)

■ 周辺の施設を検索する

新横浜駅周辺のファミレス(

■ 住所から検索する



■ 施設の名称から検索する

パナソニックセンター東京

■ 自宅を検索する

🌡 自宅に帰る

●本機に登録した自宅を検索できます。

■ ルート沿いの施設を検索する

🌡 ルート沿いのコンビニ

■ Drive P@ssの音声認識機能から登録した登録ポイントを検索する

🌡 おじいちゃんの家

●Drive P@ssアプリの音声認識機能で登録した文言を発声してください。

●本機の登録地は検索できません。

■ 条件を詳細に設定する



■ 検索をやりなおす

Image: Second second

●番号の選択をやりなおすときは、番号を言いなおしてください。

検索結果画面の操作のしかた

音声認識で施設を検索すると、下記のような検索結果画面が表示されます。 音声またはタッチ操作してください。



■ 施設の詳細情報を聞く

3番の詳細情報

●施設名称・住所・情報が案内されます。

●番号で選択してください。(詳細情報を聞く施設は、名称では選択できません。)

■ 次の候補に切り換える

🌡 次のページ

Q

●次の候補を3件表示します。

■ タッチ操作するには

- リストから施設を選び、決定を選ぶ
- ●現在地から選んだ施設までのルートを探索します。
- 詳細: 施設の詳細情報を表示

お知らせ

●検索結果画面をタッチ操作すると、音声認識は終了します。以降の操作はタッチで行ってください。

音声認識で目的地を検索するFIXVD

